

第**304**号

# いたばし町連

板橋区町会連合会

発行 板橋区町会連合会  
東京都板橋区板橋2-66-1  
板橋区役所区民文化部  
地域振興課気付  
電話 03-3579-2163  
会長 平塚 幸雄

編集 板橋区町会連合会広報部  
印刷 ティーエーピー  
東京都板橋区板橋2-50-9  
電話 03-6780-3336

## 3地区で桜まつり開催

数ある花の中でも多くの人に好まれる桜。その桜を鑑賞するとともに地域住民の親睦と交流を図るために区内3地区で桜まつりが催された。

新型コロナウイルスの感染拡大のため、各地区とも実に4年ぶりの開催となった。

3月25日(土)は桜川地区、3月26日(日)は板橋区・仲町・常盤台・志村坂上・蓮根・舟渡・前野・徳丸の両日合わせて9地区でそれぞれ開催予定だったが、あいにくの雨天により、桜川・板橋・仲町・常盤台・志村坂上・徳丸の6地区は中止となり、蓮根・舟渡・前野の3地区が、規模を縮小して開催した。

ちょうど満開の時期の開催だっただけに、中止した地区は大変残念がっていた。

開催にあたっては、町連支部・青少年健全育成地区委員会・エコポリス板橋一地区環境行動委員会が中心となり、板橋区、板橋区観光協会、警察、消防、小・中学校、同PTA、地元商店会、交流都市など様々な機関・団体等の協力を得て事前準備から当日の運営、終了後の整理まで行った。

開催した各地区の会場では、多数の来賓を迎えて式典が行われたほか、太鼓や吹奏楽、舞踊ダンスなどが披露された。

また、各種模擬店、花鉢の配付、子どもの遊びコーナーなど多彩な催し物があり、雨天にもかかわらず多数の来場者で賑わっていた。

(なお、中止となった地区会場の桜の写真も掲載。)

<p>蓮根地区(城北公園野球場)</p> 	<p>舟渡地区(都立浮間公園)</p> 
<p>前野地区(エコポリスセンター及び前野公園)</p> 	<p><b>(中止)</b>板橋地区(板橋第五中学校及び近隣石神井川)</p> 
<p><b>(中止)</b>仲町地区(板橋交通公園)</p> 	<p><b>(中止)</b>常盤台地区(平和公園)</p> 
<p><b>(中止)</b>徳丸地区(西徳第一公園)</p> 	<p><b>(中止)</b>志村坂上地区(小豆沢公園野球場)</p> 
<p><b>(中止)</b>桜川地区(桜川小学校及び周辺道路)</p> 	

SUGAMO SHINKIN

板橋支店 ☎3961-1601  
 常盤台支店 ☎3960-0121  
 志村支店 ☎3960-2131  
 成増支店 ☎3938-0151  
 東武練馬支店 ☎3935-2111  
 幸町支店 ☎3959-1171  
 板橋栄町支店 ☎3961-5111  
 東新町支店 ☎3958-8811  
 高島平支店 ☎3937-2111  
 新高島平支店 ☎5997-1211  
 小竹向原支店 ☎3554-5511

喜ばれることに喜びを  
**巣鴨信用金庫**

新館(板橋区協定斎場)寝台車(営業車)24時間

株式会社 **正美堂**

(本館有り) **大村葬儀社**

0120-88-5683

相談コーナー 03-3966-5683  
板橋区志村3-1-16

生前予約承ります  
 区民葬 家族葬一式  
 福祉葬  
 都職  
 板橋青色申告会  
 郵政福祉  
 24時間霊安室有(冷蔵庫有り)  
 協定斎場2日間8万円(区内)  
 協定斎場2日間10万円(区外)

# TOPPAN

凸版印刷株式会社

http://www.toppan.co.jp/  
 東京都板橋区志村1-11-1 TEL 03-3968-5111

部会報告

総務部

4月21日(金)午後2時から総務部会(高田美穂部長)が開催された。

高田部長の挨拶を経て、平塚幸雄会長の挨拶を経て議事に入った。

定期総会に提出する令和4年度町会連合会事業報告、住民防災組織育成事業報告及び同決算、令和5年度町会連合会事業計画(案)・住民防災組織育成事業計画(案)及び同予算(案)について協議を行った。

議案は、5月18日(木)定期総会・常任理事会で承認された総会提出

町連監査会

4月21日(金)午後4時から会長、副会長、会計、監事が出席して令和4年度町会連合会一般会計及び特別会計の監査会が開催された。

平塚幸雄会長の挨拶後、令和4年度決算概要の説明があり、引き続き、会計関係帳簿及び証拠書類を監事が厳密に審査し

広報部

2月14日(火)、令和4年度3回目の広報部会が開催された。議題は発行済みの前2号の検証と今後発行予定の2号の掲載記事の検討を行った。



会議の様子

の常任理事会を経て、5月30日(火)の定期総会に提案される。

なお、今年度の町会連合会定期総会は役員改選期となり、次の日程が予定されている。

▽5月2日(火) 本部役員会・支部長会 (総務部会での討議内容の精査・検討)

▽5月18日(木) 常任理事会・総会資料の審議・町連役員選考委員会(会長、副会長、監事、会計候補者の決定)

▽5月30日(火) 定期総会・常任理事会で承認された総会提出

た。

審査後、監事から会計は適正に処理されていた旨の報告があり監査会が終了した。



帳簿・関係書類等を審査

町会・自治会活動の紹介と加入促進パネル展示

3月13日(月)～17日(金)、町会・自治会への加入の促進を目的に、その活動を紹介するパネルの展示が行われた。

これは、板橋区役所1階の「プロモーションコーナー」を活用して、地域の振興やコミュニティ活動の推進を担当す

議案の審議と承認、懇親会

▽6月1日(木) 本部役員会(各部担当副会長の選任・各部構成員と正副部長選任)・委嘱状交付式(支部長・常任理事)・支部長会



総務部会 会議風景

る地域振興課が実施したものである。

板橋区では、町会・自治会が公共性の高い奉仕団体として、日頃から地域コミュニティの活性化や安心・安全な地域社会づくりのために、防災・防犯活動のほか、地域住民相互の支援活動(支え合い事業)などを行っており、災害発生時に果たす役割も期待されることから、その存在の重要性は今後も大きなものであると捉えている。

しかしながら、近年は町会・自治会加入率の低下や会員の高齢化、活動の担い手不足などの課題があり、特に加入率の低下は、組織そのものの存続にも関わる深刻な問題となっている。これらの課題の解決に向けて、各町会・自治会では、戸別訪問による加入促進パンフレットの配付・投函や運動会・地区まつり等の地域行事の機会を捉えて町会・自治会への加

熊野地域センターまつり

第18回熊野地域センターまつりが3月4日(土)・5日(日)の2日間にわたり開催された。

地域センターまつりは、日頃からセンターの集会所や管内の区民集会所を利用しての団体の日頃の活動成果の発表の場として、また、活動を通じて仲間づくりを推進すること、地域コミュニティの活性化に資することを目的として、毎年、支部主催で開催している。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和

元年度から2年間はやむなく開催中止となったが、昨年は作品展のみ開催。今回は3年ぶりに芸能発表も再開して開催することになった。

作品展は、二日間とも開催。開催の前日に設営し、11団体50人の見事な作品(華道、書道、写真のほか、手芸作品など)が、2階の洋室と廊下に所狭しと展示され、来場する方々皆さんの目を存分に楽しませた。

二日目に開催された芸能の部では、11団体と個人参加者合わせて117名の参加のもと、合唱、合奏、詩吟、民謡、ダンス、カオケなど、芸達者な方々の見事な演技が観客に披露され、1000人近く入って熱気のもった会場を巻き込み、大いに盛り上がりを見せた。

二日間の参加者・観覧者合わせ、延べ480人の方々が会場に足を運び、参加・出展された方々



古木勝利支部長の開会挨拶



パネル展の様相

ともども一様に開催を喜び、満足していた。



来場者の前で久しぶりの合唱を披露



いずれの作品も見事な出来栄



若い世代もダンスで参加

板橋区の人事異動

4月1日付(一部、1月1日付)で定例の板橋区職員人事異動があった。新任部課長、町会・自治会活動に関係の深い地域振興課新任者(抜粋)は次のとおり(敬称略)

■部課長  
▽部長級 資源環境部 参事(環境政策課長事務取扱)・宮津毅、会計管理室長・代田治、地域教育力担当部長・雨谷周治  
▽課長級 政策経営部 財政課長・大森恒二、ブランド戦略担当課長・阿部隆志

雄司、総務部契約管財課長・齋藤栄(1月1日付)、課税課長・町田江津子、区政情報課長・大橋薫(1月1日付)、危機管理部 防災危機管理課長・荒張寿典、地域防災支援課長・牧修造、区民文化部 地域振興課長・関根昭広、スポーツ振興課長・田中一

菅、健康生きがい部長 寿社会推進課長・杉山達史、後期高齢医療制度課長・花井一郎、板橋健康福祉センター所長(上板橋健康福祉センター)所長兼務)・土井香帆里、赤塚健康福祉センター所長・渡邊茂、志村健康福祉センター所長・小松貴代美、福祉部生活支援課長・渡辺五樹、障がい政策課長(生活支援臨時給付金担当課長兼務)・小田健司、赤塚福祉事務所長・鈴木豪(1月1日付)、子ども家庭部 子ども政策課長・丸山博史、(子ども家庭総合支援センター)支援課長・清水正隆、資源環境部資源循環推進課長・小原大介、板橋東清掃事務所長・新井悟(1月1日付)、都市整備部住宅政策課長・志村晃一、まちづくり推進課長・佐

伯和宏、土木部管理課長・成清勝博、工事設計課長・岡田理志、南部土木サービスセンター所長・宮村宏哉、北部土木サービスセンター所長・歌津知己(1月1日付)、教育委員会事務局学務課長・金子和也(1月1日付)、新しい学校づくり課長・柏田真、教育支援センター所長・石野良恵

▽地域振興課(抜粋)  
▽庶務係 副係長・春日隆志

▽地域振興係 町連担当  
▽地域センター  
所長 板橋・椎谷真知子、仲町・鎌水貴博、大谷口・渡邊俊裕、清水・沼俊一、中台・遠田裕子、成増・加藤男也  
副所長 熊野・沼澤孝輝、富士見・中村誠、大谷口・竹内宏佑、常盤台・庄司篤史、舟渡・瀬田幸司、桜川・吉浦真史  
■区民事務所長 仲町・櫻井浩、志村坂上・宇田川恵美子

お知らせ

令和5年度町連常任理事会・定期総会の開催日程をお知らせします。

▽町会連合会常任理事会 5月18日(木)午前10時から区立文化会館4階大会議室で開催。

▽町会連合会定期総会 5月30日(火)午後2時から区立文化会館小ホールで開催。  
\*午後4時から4階大会議室で懇親会を行います。

「いたばし町連」に広告を掲載しませんか！  
奇数月1日発行(17,650部)年6回  
区内全域の町会・自治会を通じて回覧しています。  
<お問合せ> 板橋区区民文化部地域振興課気付  
板橋区町会連合会広報担当  
03(3579)2163

少人数のご葬儀から社葬まで承ります  
大正15年創業  
常盤葬祭有限会社  
大村葬儀社  
TEL.3956-1131  
事務センター 板橋区南常盤台1-36-8  
葬儀式場 ときわ会館 第一式場 第二式場  
併設の第三ホールにて法要等も承っております

いたばし 子どもの居場所  
子育て家庭への食品を募集中！  
子どもの孤食や孤立を防ぐ居場所づくりを応援しています。  
子ども食堂 学習支援 多世代交流  
社会福祉法人板橋区社会福祉協議会  
kodomo@itabashishakyo.jp Tel. 3964-0236

医新会 医新クリニック  
診療科目: 整形外科 訪問看護 泌尿器科 人工透析  
板橋区大山町23-1 5995-5100  
一般診療・各種保険取り扱い  
訪問看護ステーションにりんそう 5926-8671  
板橋区大山町 11-4-201

# 春を告げる 赤塚梅まつり

穏やかな晴天に恵まれて絶好の行楽日和となった3月4日(土)・5日(日)の二日間、第37回赤塚梅まつりが区立赤塚溜池公園及び隣接する赤塚城址(都立赤塚公園)で4年ぶりに開催された。公園内の約200本の白梅・紅梅のほかに城址にも梅林があり、延べ1万人の来場者は、その花と香りを満喫していた。

このまつりは、昭和60年に第一回が開催され、以来、寒さが厳しくて梅の開花が遅れたり、逆に暖冬で開催日にはすでに散っていたり、風の強い年や前日降った雪を除雪しての開催など様々な苦労や努力を重ねながら、3地区の町連支部・青健地区委員会・環境行動委員会が力を合わせて実施している。

4日午後1時から行われた式典では、本橋金一実行委員会会長(町連下赤塚支部長)の主催者挨拶、坂本健区長・坂本あずまお区議会議長・平塚幸雄町連会長の祝辞、都

議会議員・区議会議員等多数の来賓紹介並びに係者紹介があった。続いて、子どもたちが戦国武者や姫君に扮しての赤塚城戦国絵巻武者行列が行われ、着状の読み上げ後、陣羽織姿の坂本区長らとともに(と

き)の声を上げ、赤塚城址に向けて歩を進めた。会場内では、実行委員会による甘酒の無料配付(各日1,000人分)をはじめ、赤塚梅まつりふれあい会や交流都市である和歌山県みなべ町などの模擬店、各種団体等のPRや物品の配布が行われた。また、舞台では両日に

分けて、赤塚諏訪神社獅子舞、福祉の森サロンによる南京玉すだれの演奏、成増天神太鼓、紅梅小学校児童の大江戸ダンス、赤塚第三中学校生徒による吹奏楽、女性バンドの演奏、フラダンス、タヒチアンダンス、中国武術(カンフー)演武などが披露された。

隣接する郷土資料館では鎧着付け体験が行われ、「旧粕谷家住宅築300年記念いたばしの古民家」特別展も開催されていた。

その他、「赤塚溜池公園及び赤塚城址の梅」を主題とした俳句を当日会場内で募集して選考・発表する句会も行われ、今回は35人85句の応募があり10句が選ばれた。

第35回目となる「中台地区さくら草まつり」が、3月5日(日)、若木小学校を会場として開催され、校庭の中央には約2,500鉢の美しく可憐なさくら草が飾られて来場者を出迎えていた。

このまつりは、さくら草の栽培・展示・配布によって緑化意識の高揚を図るとともに、住民・学校等地域ぐるみの運営・参加で親睦・交流を深めて明るいまちづくりを推進することを趣旨に平成元年から実施されている。

その最大の特徴は、自生の草木を鑑賞するのではなく、地域の人々が丹精込めて栽培した花を愛でることにあり、展示されたさくら草は、「世話人さん」と呼ばれるさくら草愛好者や管内小・中学校の児童・生徒及び保育園児らが昨年の花から採れた種を元に愛情深く育てたもので、まつりの後は、それぞれの卒業式や入学式の式場に飾られる。

午前10時からの式典は、牛黒昇中台地区青健副会長の司会で進められ、荒井幸司中台地区青健会長の開会の辞、山田忠徳町連中台支部長の主催者挨拶、坂本健区長ら来賓の祝辞及び来賓紹介、会場校である若木小学校の平松隆行校長の挨拶、多数の協賛企業・事業所の紹介などがあつた。

薄曇りでは始まったさくら草まつりだったが、時折日も差す春らしい気候の中、広々とした会場には、地元町会・自治会・PTAの協力による模擬店が立ち並び、焼きそばなどの軽食を販売し、長い行列ができていた。

その他、管内児童館や志村警察署、志村消防署、環境行動委員会、法人会保護司、民生児童委員、志村スポーツクラブ・プリムラ、支え合い会議中台などによる各種コーナーが設けられ、それぞれ賑わっていた。

ステージでは、管内小・中学生による吹奏楽、ダンス、自由参加の区民踊りなどのアトラクションが行われ、大いに盛り上がっていた。

さくら草の鉢植え無料配布(先着400名)もあ

り、親子連れを中心とした延べ3,000名の来場者は穏やかな早春の一日を楽しく過ごしていた。

でも家屋の倒壊や火災が起きて混乱が生じているとの想定で、①各家庭で身の安全の確保と火の始末(通電火災防止のブレーカー遮断等)をした後、一時集合場所に参集、②正確な災害状況を把握し、地域別防災マップ・マニュアルに沿って安全な避難路を確保し、住民防災組織本部長(町会・自治会長)等の誘導で訓練会場に移動、③避難所受入カードの記入及び避難完了報告後、関係機関と連携しながら避難所開設訓練、応急救護・搬送訓練、初期消火訓練、放水訓練、炊き出し訓練、救助物資支給訓練などを実施した。

そのうち板橋地区では、金沢小学校を会場として、管内の町会を5グループに分け、ローテーションで備蓄倉庫の確認・避難所受付訓練・避難所の間仕切り組み立て訓練・AEDによる応急救護・担架搬送訓練(人形使用)・簡易トイレ組立訓練を順次体験する方式で実施された。応急救護訓練では、AEDの使用法訓練が行われた。さらに竹竿に毛布を巻き応急担架の作り方を、担架を持ち上げる際は向かい合って腰を入れて持つこと、また、搬送の際に向きを変える方法、前進は人が人の足側から進み、前の人足は左足、後ろの人は右足から進むとの説明がされた。

午前9時30分には、防災無線を使って坂本健板橋区長から「災害はいつ起きても不思議ではありません。自分の命を自分で守るためには事前の備えが必要です。日頃から家具の転倒防止など身の周りの安全を確保すること、ご自宅で飲料水や食糧などを備えておくこと、そして災害時に一人でも多くの命を救うためにご近所・地域とのつながりを深めることが大切です。本日の訓練をきっかけに更なる日頃の備えをお願いいたします。」というメッセージが区内全域に流された。

最後に区代表と消防署による講評があり、各町会・自治会へ救助物資を支給し、訓練は終了した。



満開の梅



本橋実行委員長の挨拶



大勢の来場者で賑わった



赤塚諏訪神社獅子舞



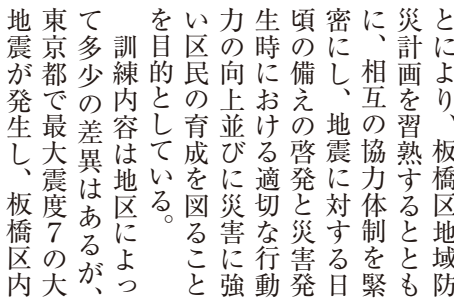
戦国絵巻武者行列・記念撮影



会場内に並べられたさくら草



山田支部長による開会挨拶



大勢の方が早春の一日を楽しんでいた

## 板橋区総合防災訓練を実施

3月12日(日)に令和4年度板橋区総合防災訓練が実施された。記憶に新しいのは、2月6日にトルコ南部で発生したマグニチュード7.8の地震やその後の揺れによって、トルコとシリアで合わせて5万人以上の犠牲者が出たことである。関東でも今後30年以内にマグニチュード7規模の地震の発生する確率が70%と言われている。

この訓練は、18地区の防災関係機関及び住民が一体となって実施することにより、板橋区地域防災計画を習熟するとともに、相互の協力体制を緊密にし、地震に対する日頃の備えの啓発と災害発生時における適切な行動力の向上並びに災害に強い区民の育成を図ることを目的としている。

訓練内容は地区によって多少の差異はあるが、東京都で最大震度7の大地震が発生し、板橋区内



避難所となる学校の防災備蓄倉庫を確認



傷病者を2人で搬送する訓練

## 春の全国交通安全運動

5月11日(木)～20日(土)

世界一の交通安全都市TOKYOを目指して

永らくご愛顧いただきありがとうございました。3月末日をもって閉店いたしました。

おでん お多幸  
上板橋支店  
板橋区上板橋1-27-7



## 快適ライフのアドバイザー

多様化するニーズに対応するため これからもアイデマンは躍進していきます



IDグループ 株式会社 石井電工

tel:(03)3973-8529 fax:(03)3959-6067

電気設備設計施工 空調設備設計施工 床暖房工事 東京都板橋区南常盤台1-11-9 IDビル

土地活用・賃貸住宅経営は 0120-715-007 アパートマンションのお部屋探しは 0120-707-852

増改築などリフォームは 0120-050-739 分譲住宅・不動産売買仲介は 0120-766-877

不動産売買・管理・企画・設計・施工・増改築まであらゆるご希望にお応えします。

株式会社 ナミキ 板橋区成増3-12-1 tel.3975-6222 http://www.namiki-grp.co.jp

# 支部ニュース

## 中台

### 「第31回 中台地域センター作品展」

令和5年2月4日(土)、5日(日)の2日間にかけて「中台地域センター作品展」が開催されました。

作品展は、地域の方々が日頃の創作活動の成果を披露する場として、大変好評を博しています。



書道



華道

また、会場では、おしるこの無料配布もあり、多くの方の目と口を楽しくさせています。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、残念ながらおしるこの無料配布はありませんでしたが、写真にあるように、素晴らしい数々の作品が展示され、来場された方からは、どの作品もとても素晴らしいとのお声もたくさん聞かれました。

「中台地域センター作品展」を今後もより一層盛り上げていきますので、多くの方のご来場をお待ちしています。

中台支部長 山田 忠徳

## 前野

### 「前野地区マラソン大会」

2月11日(土・祝)、コロナ禍の影響により、3年ぶりにマラソン大会を実施しました。本大会は、今回で42回目となる歴史ある大会です。



第42回 前野地区マラソン大会

今年は、小学1年生から高校生までの402名がエントリー。区立見次公園周辺の一般道路を交通規制し、志村警察署や志村消防署をはじめ、多くの関係機関の協力のもとで行われました。

各レースは警視庁の白バイが先導し、さながら一流のマラソン大会のよう。沿道のたくさんの方々が、白熱したレースが繰り広げられ、ランナーは前野のまちを駆け抜けました。

また、当日はスペシャルゲストとして常盤山部屋の常盤山親方にお越し

## 徳丸

### 「徳丸地区総合防災訓練」

3月12日、徳丸管内小学校3か所(例年は赤一中を含む4か所)の避難所において4年ぶりに総合防災訓練が実施されました。徳丸支部では平成25年度から住民防災組織が主体的に取り組み、地域に即したより実践的な訓練が行えるよう複数の避難所で行う訓練を行っています。町会長会議や学校防災連絡会の中で、各避難所長を中心に訓練内容の打合せを重ね、自分たちのまちは自分たちで守るという気概をもって準備を進めてきました。

実際の災害時には避難者が自力で避難所を開き、運営しなければならぬ事態が想定されますので、そのしくみ作りが大切です。徳丸では2年前に「アクションカード」(避難所開設手順をまとめた指示書)を避難所開設BOXに備えました。今回、避難所開設運営訓練を通じて多くの住民の皆様にご紹介できたこととは、今後繋がる大きな成果でした。久しぶりの訓練で企画・運営面で



徳丸地区総合防災訓練

「徳丸地区総合防災訓練」

石造物のことである。全国的に広く分布するが、甲信越地方や関東地方に多く、なかでも長野県や群馬県で多く見られ、特に長野県安曇野は道祖神が多い土地として知られている。都内では都下で多く、二十三区は少ない。板橋区内ではこれが唯一である。疫病神を祀る八坂神社の側に建立されていることから考えると、道祖神は悪霊や疫病など

## 町連文芸

### 俳句

店主いま働き盛り目刺焼く  
蓮根三丁目 上田 桜

卒業証書丸めて見てる未来かな  
双葉町 米田 達仁

酒に合う目刺の腹の苦味かな  
前野町 丸山 健一

父と子のキャッチボールや地虫出づ  
高島平 村越 正信

古雛にそばかすありて母想う  
高島平 桜江 陽子

### 短歌

一ノ瀬美智子選  
十時十分さして止まれる  
公園の鳩時計の鳩  
雨に濡れる  
加賀 加藤 蓉子

冬枯れの樹間に鳥の声ひびき  
小石川後楽園人まばらなり  
中台 長野 恵子

路地奥に  
石段見えてその手前  
「一葉の井戸」古く小さく  
清水町 大塚 トモ子

窓越しに猫の家族を孫は見  
「イクメン」よ目を細めよう  
南常盤台 久保田 千鶴子

久しぶり口紅つけたの外出も  
行くとき病院マスク外せず  
常盤台 渡辺 璋子

## いたばしの文化財⑨

今回は成増二丁目三三番で祀られている道祖神、丸彫地藏像、稲荷石祠、大山常夜灯の四基の石造物(文化財の名称:新田坂道祖神等石造物)を紹介していきます。

江戸時代、川越街道は江戸と江戸防衛の拠点である川越とを結ぶ重要な道であった。板橋宿平尾(板橋三丁目)で中山道から分かれ、上板橋宿、下練馬宿などを経て川越城下へ通じていたが、成増村を過ぎて次の白子宿(和光市白子)へ向かうには急な坂を下らなければな

て急な坂道が閉削から免れた新田坂の一部であったのである。

建立の経緯は、丸彫地藏像と稲荷石祠については不明だが、道祖神碑は文久三年(一八六二)に新田講中によって建立さ

た長命寺(練馬区高野台)へ通じる参詣道との別れ道(成増二丁目三四番)に立っていたのである。これら石造物の中で注目すべきは道祖神碑である。道祖神は悪霊や疫病など

の災厄の侵入を防ぐことを願って建立されたのである。

これから新緑深まる季節、道祖神を建立した当時の人々の想いを偲びながら新田坂を歩いてみることをお勧めします。

新田坂道祖神等石造物

新田坂道祖神等石造物

## 新田坂道祖神等石造物と川越街道

公文書館専門員 畠山 聡



道祖神碑



新田坂道祖神等石造物

東京23区指定清掃事業  
一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業  
尿浄化槽・仮設トイレ清掃業

## TAISEI 太盛運輸株式会社

代表取締役 小泉 雅義 東京都板橋区舟渡 2-10-3  
☎(3969) 8196 (代表) FAX (3558) 8593 ごみのことならお気軽にご相談下さい

~最も身近で、最も頼りにされる金融機関を目指して~

## 皆様のお役にたつ 東京信用金庫

- |        |              |                  |
|--------|--------------|------------------|
| 板橋支店   | 板橋区板橋2-67-8  | ☎(3961) 5371 (代) |
| 橋山村支店  | 板橋区大山町22-5   | ☎(3956) 1161 (代) |
| 大志支店   | 板橋区小豆沢1-11-7 | ☎(3966) 0136 (代) |
| 志村坂下支店 | 板橋区東坂下2-16-4 | ☎(3968) 0481 (代) |
| 成増支店   | 板橋区成増1-29-7  | ☎(3930) 7136 (代) |
| 上板橋支店  | 板橋区桜川3-21-11 | ☎(3559) 1491 (代) |